

4 4 1 2 小・中・高等学校 児童生徒の心の危機対応実践講座

子どもの精神保健

- 児童・思春期の精神保健上の問題行動等への理解を深める -

- 概要** 子どもとかかわる教職員には、児童・思春期の精神保健上の問題行動等をいち早く把握し、適切に対応することが求められています。
この講座では、精神保健上の問題を抱えている子どもを援助するための理論と方法について事例をとおして研修します。
- ねらい** (1) 児童・思春期の精神保健上の問題行動等の基礎的内容について理解できます。
(2) 児童・思春期の精神保健上の問題行動等のある子どもを援助するための校内の組織体制の在り方を理解できます。
(3) 児童・思春期の精神保健上の問題行動等のある子どもを援助するための専門機関等との連携の在り方を理解できます。
- 受講対象者** 小・中・高等学校及び特別支援学校の教職員
原則として教職員としての経験5年以上の者
- 募集数** 30名(受講希望者が募集数を超えた場合は、抽選で決定します)
- 研修日数** 1日

講座形態	内 容	講師・助言者	実施期間
講 義	児童・思春期の精神保健について - 教職員に求められる対応を中心に - ・うつ病 ・自傷行為 等	兵庫教育大学大学院 教授 岩井 圭司	10月21日(水)
実 習	こころのケアセンターの概要について	兵庫県こころのケア センター職員	
演習・協議	校内の組織体制の充実と専門機関等との連携 - 事例をとおして学ぶ -	県立清水が丘学園職員 教育研修所指導主事	
備 考	本講座は兵庫県こころのケアセンターの協力により、こころのケアセンター(神戸市)で実施します。		